

出張講義

情報・
科学

ソフトウェアの生態学～ソフトウェア工学の入り口～

担当教員: 眞鍋 雄貴 講師

近年、スマートフォンが普及し、多くの人々がその上でソフトウェアを用いています。では、このソフトウェアというのはどのように生まれるのでしょうか。また、ソフトウェアはどのように成長し、死んでいくのでしょうか。本模擬講義では、ソフトウェアにおけるこのような過程を説明することで、ソフトウェアが魔法のように生まれ消えていくのではなく、現実の活動を通じてできることを理解してもらうこと、また、それをとっかかりとしてソフトウェア工学との関係を理解してもらうことを目的とします。

- 受講人数の目安: 30名程度まで
- 所要時間の目安: 50分
- 高校でご準備いただきたいもの: 黒板(ホワイトボード)、プロジェクター